

令和7年度 川越市立特別支援学校(ICHITOKU) 学校経営方針

川越市立特別支援学校

校長 肥留間 智子

1 学校教育目標

「ひとりだちする生徒」

○規律を守り礼儀正しい生徒(知)

○あたたかい思いやりのある生徒(徳)

○健康でたくましい生徒(体)

2 めざす生徒像

「ひとりだちできる生徒」

○通常日課における学習

「生きるために必要な基礎的基本的な知識及び技能の習得」

生きる力をつけるために……系統的学習指導の充実 行事の取組

「社会人として必要な思考力、判断力、表現力等の育成」

働く力をつけるために……特性に応じた指導「職業(作業)、自立活動」の充実

○校内実習、産業現場等における実習 「良さや可能性を引き出し適正な就労を目指す」

3 めざす学校像

「ひとりだちさせる学校」 <生徒一人一人の自立を育てる、笑顔あふれる学校>

○明るく生き生きと活気に満ちた学校 (元気な学校)

○環境が整備され安心安全な学校 (教育環境の整備された学校)

○家庭・地域・関係諸機関に信頼される開かれた社会の中の学校 (信頼される学校)

4 めざす教職員像

「ひとりだちさせる教職員」 <信頼される教職員、はつらつとした教職員>

○学び続け、活気あふれる「チーム市特」のチーム力の向上

○厳正なサービスの遂行と迅速、誠実な対応

○仕事の効率化、メリハリをもって仕事をする

5 経営方針 「生徒のひとりだちのために」

○生徒一人一人の特性を理解し「良さを伸ばす」指導の充実

○教育環境・学習環境が整った安全な学校づくり

○教育内容の充実と授業力の向上による授業改善

○家庭・地域・関係諸機関と連携し、開かれた信頼される学校づくり

6 本年度の重点

「ひとりだち」プロジェクト

<その1> 進路指導を基盤に置いた教育活動の実施

<その2> 「市立」特別支援学校としての「センター的機能」の推進

<その3> 生徒一人一人のニーズに応じた自立活動の充実